



## はくさい



発行日：令和8年1月9日

## 1. 卸売価格の動向

○69円/kg (1月6日)

➢ 年比：117%

○1月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

## 2. 小売価格の動向

○166円/kg

(12月12日全国平均)

➢ 前月比：85%、年比：113%

➢ 東京：109円 (1/4玉)

➢ 大阪：126円 (1/4玉)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：12/20 (前月10/20)

➢ 大阪：7/10 (前月6/10)

(機関調べ)

## 3. 家計消費動向

○459g/人 (11月全国平均)

➢ 前月比：149%

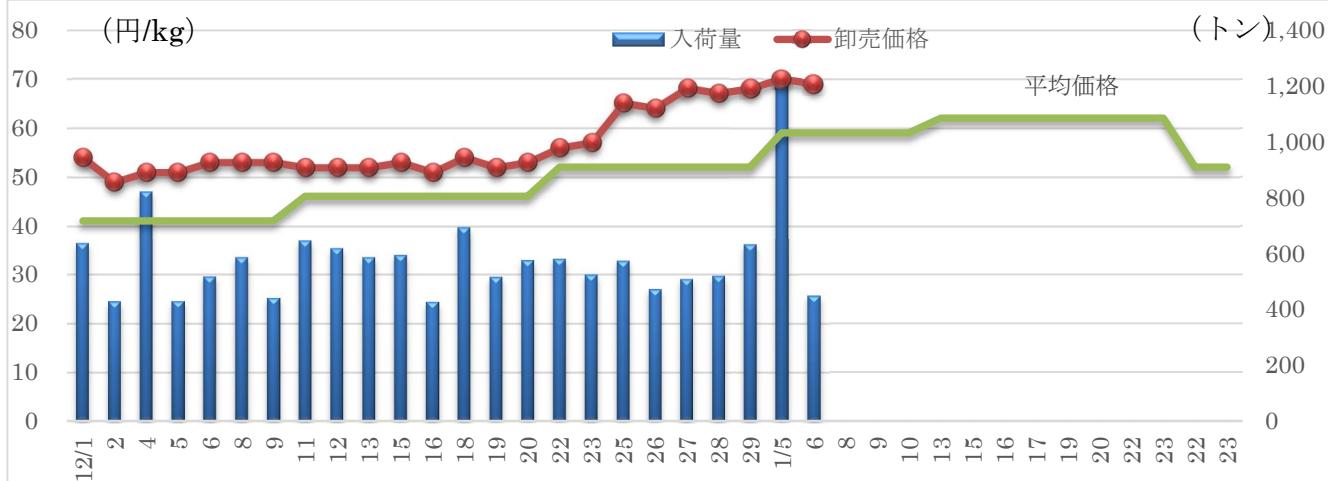
➢ 前年同月比：114%

○2,550g/人 (2024年年間)

➢ 前年比：92%

(総務省統計局家計調査)

## 4. はくさいの卸売価格と数量の推移 (東京都中央卸売市場)



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
茨城県常総ひかり (12/16)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛知県豊橋市 (1/6)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
三重県四日市、菰野 (11/27)	減少	平年並み～ やや不良	遅い	遅い
兵庫県淡路島 (12/22)	前年並み	平年並み	平年並み	遅い
和歌山県紀の川西部 (12/16)	前年並み	豊作	平年並み	平年並み
大分県日田市 (12/22)	前年並み	平年並み	平年並み	やや遅い

※特記ない場合は平年比。 ( ) 内は調査日。

(機関調べ)



愛知県豊橋市：圃場の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報（1/10～2/6）

週 別 の 天 気				
1/10～1/16				
北日本日本海側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べて曇りや雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東日本日本海側では、低気圧の影響を受けやすく、また冬季型の気圧配置の影響を受けやすい時期があるため、半年に比べて曇りや雪または雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べて曇りや雨の日が少ないでしょう。				
1/17～1/23				
北日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本日本海側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。				
1/24～2/6				
北日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。				
平均気温（1カ月）		降水量（1カ月）	日照時間（1カ月）	
北日本	日本海側	低20 並40 高40% <b>平年並か高い見込み</b>	少20 並40 多40% <b>平年並か多い見込み</b>	少40 並40 多20%
	太平洋側		少20 並40 多40% <b>平年並か多い見込み</b>	少40 並40 多20%
東日本	日本海側	低20 並30 高50% <b>高い見込み</b>	少20 並40 多40% <b>平年並か多い見込み</b>	少40 並30 多30% <b>ほぼ平年並の見込み</b>
	太平洋側		少20 並30 多10% <b>少ない見込み</b>	少20 並30 多50% <b>多い見込み</b>
西日本	日本海側	低20 並30 高50% <b>高い見込み</b>	少50 並30 多20% <b>少ない見込み</b>	少20 並40 多40% <b>平年並か多い見込み</b>
	太平洋側		少60 並30 多10% <b>少ない見込み</b>	少20 並40 多40% <b>平年並か多い見込み</b>

(気象庁 1カ月予報)

## 8. 輸入動向（はくさい）

○149 t (11月輸入量)

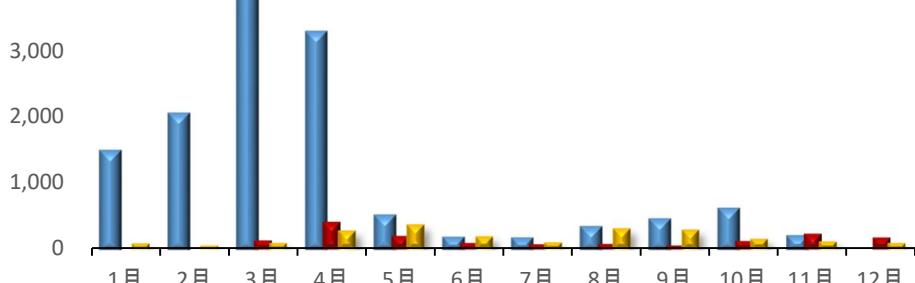
5,000 (トン)

➤ 前年同月比：73%

○輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

(財務省貿易統計)



## 9. 一口メモ

12月は、茨城産の秋冬はくさいの出荷ピークで潤沢な入荷となった。  
価格は平年並み、年末年始の需要もあり下旬にやや上昇した。

1月は引き続き茨城産が中心となる。夏場の高温干ばつの影響で根の張りが弱く、巻きがゆるいため小玉傾向だが生育は概ね順調。出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課